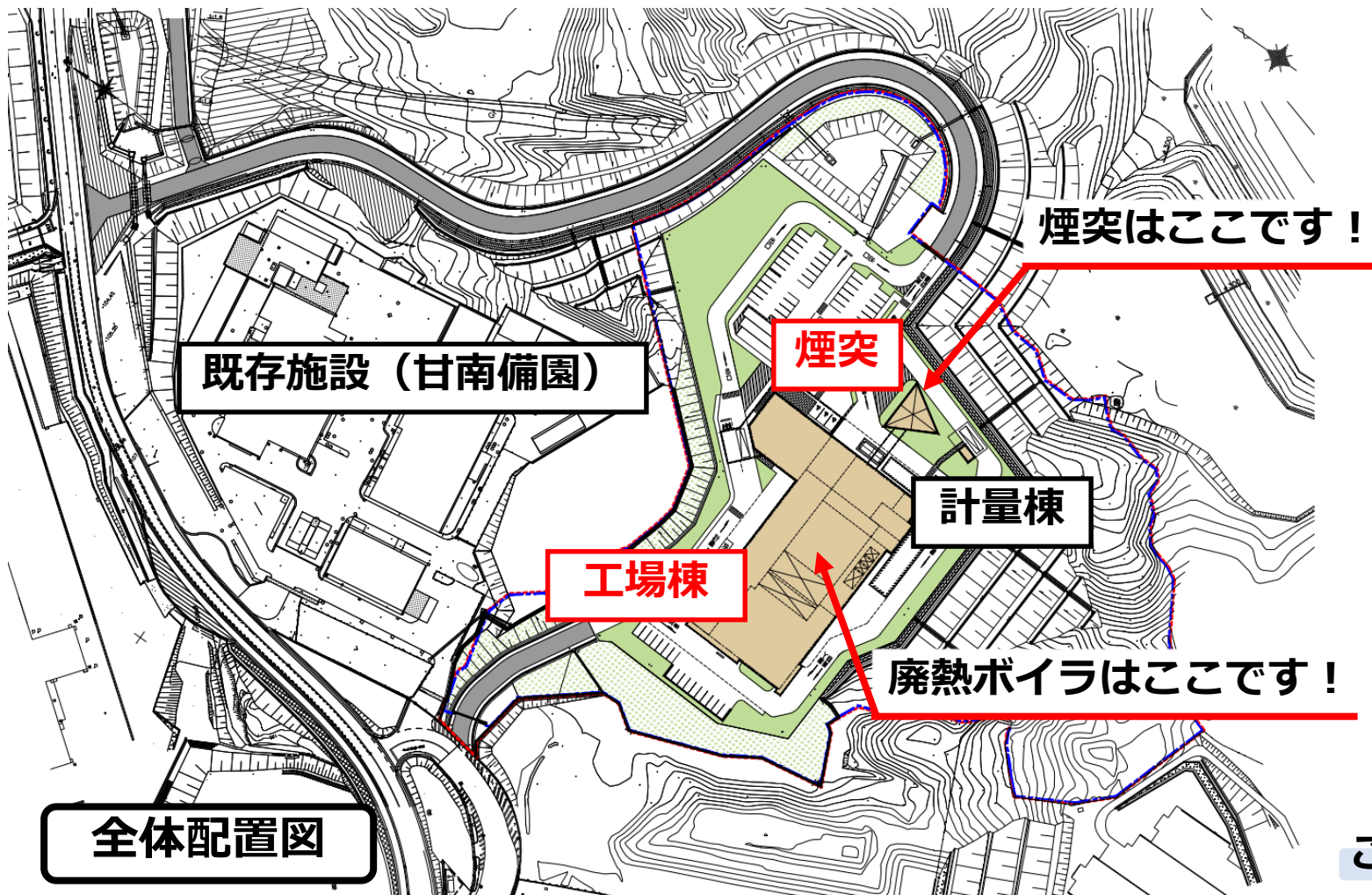


廃熱ボイラと煙突について Part3

今回は廃熱ボイラと煙突（Part3）についてご紹介をします。



廃熱ボイラの役割ってなに？

ごみを焼却した際の熱を用いて蒸気を発生させることです。その蒸気を利用し、電気を作ったり、ごみ焼却用の空気を温めたりします。

ここでQUIZ！

廃熱ボイラは何を再利用するでしょう？

ヒントはどこかに隠れています

廃熱ボイラと煙突について

Part3

この大きい空間はなに??

廃熱ボイラです。

熱エネルギーを再利用するために

必要な設備です。

配管の中には水が通っており、

その水を温めて蒸気にします。

施設全体のエネルギー効率を
高めるためのとても重要な設備！



配管が集まって
できています！



メンテナンス用の開口です。
人が入れるほどの大きさ
があります！

廃熱ボイラと煙突について

Part3



いよいよ、膜材を取り付け！

内筒、外筒の組立てが完了したので

膜材の取り付けを行っています。

高さ10m～13.4mの膜材を計6セット取り付けます。



地上でフレーム材に膜材を取り付けてから、クレーンで持ち上げて外筒に取り付けていきます。